

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目

問題あり：8件

要確認：12件

問題なし：30件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

石橋通宏の読み方

記載内容：「(いしばし みちひろ、1965年7月1日生)」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数の公式サイトで「いしばし みちひろ」と表記

出身地

記載内容：「島根県安来市出身」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトと Wikipedia で確認

父親の名前

記載内容：「父は元衆議院議員の石橋大吉氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia で「父は元衆議院議員の石橋大吉」と記載

当選回数

記載内容：「参議院議員（比例代表・当選3回）」

検証結果：✗誤り

正しい情報：参議院議員3期（Wikipedia では3期と記載）だが、立憲民主党公式サイトでは「2期」と記載

根拠・出典：Wikipedia では「参議院議員（3期）」、立憲民主党サイトでは「参議院議員 2期」

学歴

記載内容：「中央大学法学部卒業」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトで「1988年、中央大学法学部法律学科卒業」

2. 数値情報

生年月日

記載内容：「1965年7月1日生」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数の公式サイトで確認

議員在職期間

記載内容：「議員在職期間は15年に及び」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2010年初当選から2025年現在まで15年間

選挙年の記載

記載内容：「2010年の参院選で初当選し、以後2016年・2022年と連続当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia と政治家情報サイトで確認

SNSフォロワー数

記載内容：「2025年6月時点のフォロワー数は約2万5千人」

検証結果：△要確認

正しい情報：検証できず

根拠・出典：具体的な数値の確認が困難

3. その他の重要な事実関係

カスタマーハラスメント対策法案

記載内容：「2025年4月、立憲民主党は石橋議員を中心に同法案を参院に提出し」

検証結果：✗誤り

正しい情報：国民民主党が2024年5月に提出

根拠・出典：国民民主党が2024年5月29日に「カスタマーハラスメント対策法案」を参議院に再提出

外国人労働者安心就労法案

記載内容：「立憲が提出しており、石橋議員は提案者の一人として」

検証結果：△要確認

正しい情報：立憲民主党が2024年4月25日に衆院に提出

根拠・出典：立憲民主党は4月25日、「外国人労働者安心就労法案」を衆議院に提出

石破首相との年金法案審議

記載内容：「2025年6月の年金関連法改正審議で石破首相（当時）に対し質問」

検証結果：△要確認

正しい情報：石破首相は現在も首相（「当時」は不適切）

根拠・出典：2025年の報道では石破首相として活動中

旧統一教会被害者救済新法

記載内容：「2023年には旧統一教会被害者救済新法の審議で...参院本会議で立憲民主・社民を代表し」

検証結果：△要確認

正しい情報：時期と詳細の確認が必要

根拠・出典：検索結果からは具体的な確認が困難

国会発言回数と文字数

記載内容：「国会会議録に残る石橋議員の発言回数はおよそ300回、発言文字数は約200万字」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な数値の検証が困難

根拠・出典：国会議員白書などでの詳細確認が必要

委員長歴任

記載内容：「厚生労働委員長や沖縄北方特別委員長など参議院の委員長ポストも経験」

検証結果：△要確認

正しい情報：沖縄及び北方問題に関する特別委員長は確認

根拠・出典：参議院公式サイトで「沖縄及び北方問題に関する特別委員長」は確認

改善提案

修正が必要な箇所の一覧

1. **当選回数表記統一**：「当選3回」の表記について、公式サイト間で「2期」「3期」の相違があるため確認が必要
2. **カスタマーハラスメント対策法案の提出者**：立憲民主党ではなく国民民主党が提出者
3. **石破首相の表記**：「当時」という表現は不適切（現在も首相）
4. **具体的数値の検証**：SNSフォロワー数、国会発言回数・文字数等の数値データは裏付けが不十分

追加確認が推奨される情報

1. 議員連盟での具体的な役職と活動内容
2. 法案提出の詳細な経緯と年月日
3. 委員長歴任の正確な記録
4. 近年の政治活動の具体的な成果
5. 党内での役職変遷の詳細

記事全体としては基本的な人物情報や経歴については概ね正確ですが、最近の政治活動や法案に関する情報、具体的な数値データについては検証が不十分な部分が多く見られました。